

1学期期末考査のポイント

～3年地学・物理分野編～

令和2年7月3日

6月29日に1学期期末考査の範囲が発表されました。みなさんはどのような方法でテスト対策をしますか？以下の内容を参考に家庭学習を充実させましょう。

【おすすめの家庭学習の方法】

①ワーク（よくわかる理科の学習2，3）の指定された範囲を繰り返し解く。

☞『ワークの進め方』を参考西にし，効率よく，ワークを解くことが大切です！



②に使用した『理科プリント』を繰り返し解く。

☞ワーク同様，授業中に間違えたところや分からなかったところを中心に解きなおしましょう。
友達に教えることができるようになれば，理解できているはず！



③①と②で間違えたところや分からなかったところを再度，解き直す。

☞この段階で，解ければ理解できています。自信を持ちテストに臨みましょう。

※ 家庭学習をして，わからなかったところは遠慮をせず先生に質問をしましょう。

【今回のテスト範囲の Point !】

以下の Point を意識して，ワークを解きましょう。もし，よく理解できていないところがあったら自分でノートをまとめる or ワークの解説ではなく自分で解説を作ってみましょう。

さらに，『銀座中ホームページ→臨時休校中の対応→3学年課題』に，テスト範囲の内容の課題のアドバイスが掲載されています。参考にしましょう。

《2年教科書の範囲》

- 等圧線のかき方
- 天気図の読み方
- 高気圧・低気圧と風の関係
- 気団の特徴
- 前線通過と天気の変化
 - ☞特に，寒冷前線と温暖前線の特徴を確認
- 風の種類と特徴
 - ☞海陸風・季節風・偏西風
- 四季の天気の特徴
 - ☞各季節の天気図の特徴，気圧配置，天気

《3年教科書の範囲》

- 2力のつり合い
- 力の合成
- 力の分解
- 運動の速さ
- 記録タイマーで物体の速さを調べる
- 平均の速さと瞬間の速さ
- 斜面が下る運動
- 力がはたらかないときの運動
- 慣性
- 作用と反作用

作図もかけるようにしておこう

※ 理解できたところは☑しましょう。すべての口に✓が入るように心がけよう。

コツコツ取り組み最後まであきらめないことが成績UPの近道！

